

## Q みやぎアドベンチャープログラム (MAP) とは?

A 学校の授業や学校行事等、また、地域における子供たちの諸活動に課題解決型体験学習法の一つである「プロジェクトアドベンチャー (Project Adventure)」（以下、PAという)の考え方や手法を取り入れた宮城独自の教育手法です。豊かな人間関係に基づく充実した生活ができることを目的とし、集団の中で、自他を認め合いながら多くの課題を解決する活動をとおして、いじめや不登校のような諸問題が起きにくい「学びの環境づくり」のためのスキルといえます。

## Q 事業の目的は?

A 課題解決型体験学習法の一つである「みやぎアドベンチャープログラム」の考え方や手法を学校の教育活動や地域における青少年教育活動等において、効果的に活用できる指導者の育成を目的としています。

- ※ MAP講習Ⅲを修了した方は、「県内指導者」として登録されます!
- ※ 県内指導者登録数154名 (H30.3.31現在)

## Q PA (プロジェクトアドベンチャー) とは?

A PAとは、「アドベンチャー (冒険)」のもつ様々な特性を生かし、心の豊かさを育むことを目的とした米国ボストンで始められたプログラムです。日本でも課題解決型体験学習法として、教育の分野で幅広く使われています。

## Q 募集対象は?

A 県内の方を広く対象としています。詳しくは、裏面の申込書を御覧ください。

※中堅研修の選択研修に位置づけられています。

## Q 研修内容はどんなことをするの?

A それぞれの講習では、様々な「アクティビティ」という活動を通して、受講者自身がプログラムを考えたり、実際にファシリテートしたりしながら、MAPの手法について学びます。

各体験会・講習では、以下のような内容について学びます。

【体験会】	未経験者を対象に、実際の活動を通してPAの理論等の基本的なことについて学びます。
【講習Ⅰ】	体験会修了者を対象に、多くのアクティビティを体験し安心できる環境づくりやグループの特性について深く学びます。
【講習Ⅱ】	講習Ⅰ受講修了者を対象に、実際の計画立案から参加者同士での指導、フィードバック演習までを行い、支援者としての訓練を行います。
【講習Ⅲ】	講習Ⅱ受講修了者を対象に、より深くMAPを学び指導者として活躍することを希望する教諭・社会教育主事等を対象として、支援者としての力量を向上させるとともに、授業や様々な活動への効果的導入についての演習を行います。



## Q どこで受講できるの? 経費は?

A 県内の自然の家を会場に開催しています。体験会は誰でも受講できますが、講習Ⅰ～Ⅲは、段階的な受講になります。年に一つずつでも、一気に講習Ⅲまで受講してもOKです。

受講料は「無料」ですが、食事代、寝具代等は自己負担となります。詳細については県生涯学習課協働教育班 (TEL:022-211-3690) までお問い合わせください。

## Q どこに申し込めばいいの?

A 対象によって申し込み先が違います。

※ 詳しくは、裏面の申込書を御覧の上、確認してください!

## Q もっとMAPを知りたい人はどうすればいいの?

A 県のホームページ、MAP研究会ホームページ、プロジェクトアドベンチャー日本のホームページを御覧ください。※ 詳しくは、下記のリンクを御覧ください!



# 受講者の声

H29年度受講者アンケートより抜粋

実際に活動する中で、楽しさや仲間づくりへの有効性を感じることができました。

(体験会)

学級運営で使える活動を数多く知ることができたため、授業だけでなく、休み時間等にも活用できると思いました。(体験会)



活動の中で緊張が解けていくという経験を実際にできました。(体験会)

盛りだくさんで時間があっという間に過ぎました。

明日からの教育活動に使える財産がたくさん得られたと思います。(体験会)



この2日間本当に楽しく、受付のあとの空気と帰りの今の空気、全く違います。みんなが仲良くなったのはMAPの力だなあと感じています。そういった意味でも、とても良い研修でした。(講習Ⅰ)

どの活動にも意図があり、考えながら学ぶことができました。(講習Ⅰ)

少しずつ他の人との心が近くなっていく感じがして、これを学校で生徒たちにも感じてほしいと思いました。

(体験会)

信頼関係をつくるために、学校の先生方ともやってみたいです。(講習Ⅰ)

知らない人と限られた期間でしたがコミュニケーションを図って仲間になりました。(講習Ⅰ)



ただ楽しむだけではなく、それぞれに目的があることに気付くことができました。(講習Ⅰ)

段階を踏みながら集団をつくっていくというのを一から確認することができました。(講習Ⅰ)

アクティビティの組み立て方や目的も学べ、現場で実践するイメージが持てました。(講習Ⅱ)

今回知り合った仲間とのコミュニケーション、ネットワークを今後も大切にしていきたいです。(講習Ⅱ)

参加者との信頼関係を築けた1泊2日はMAPだからできることだと思います。素晴らしい体験でした。(講習Ⅱ)

ファシリテーターとしての経験を積むことができ、より実践への意欲を高められました。(講習Ⅱ)

様々なアクティビティを知り、かつ具体的な実践の仕方や他の参加者の方のアイデアを「自分だったら・・・」とじっくり考える機会があって有意義でした。(講習Ⅲ)



アクティビティの楽しさやフルバリューな空間を作れるすばらしさを改めて実感することができました。(講習Ⅲ)

## FAX 送信用

# 平成30年度 MAP研修会参加希望申込書

### 【対象者】

- 公立幼稚園・小・中学校職員（仙台市を含む） ○ 県立学校職員 ○ 県内自然の家職員
- 行政職員 ○ 公立・私立保育所職員 ○ 認定こども園職員 ○ 私立幼稚園・学校職員
- 県内大学生 ○ その他（一般個人・ボランティア等）



宮城県教育庁生涯学習課 協働教育班 宛て  
FAX 022-211-3697

### ＜参加希望者＞

所属名					
職名				ふりがな 氏名	
年齢	歳	性別	男・女	中堅研	該当有 ・ 該当無
緊急連絡先（携帯電話等）					

### ＜希望する講習会＞

No.	講習会名	○印を記入
1	体験会（会場：松島自然の家） 5/30（水）	募集終了
2	講習Ⅰ（会場：花山青少年自然の家） 7/26（木）～27（金）	募集終了
3	講習Ⅱ（会場：花山青少年自然の家） 7/30（月）～31（火）	募集終了
4	講習Ⅲ（会場：蔵王自然の家） 8/ 1（水）～ 3（金）	募集終了
5	体験会（会場：志津川自然の家） 9/27（木）	

\* 一人で複数の講習会に参加することができます。ただし、講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲについては、講習Ⅰから順にしか受講できません。まずは体験会から受講してください。

＜MAP講習会受講歴＞\* 「MAP講習Ⅱ」及び「MAP講習Ⅲ」に参加希望の方は、必ず記入してください。

講習会名	主催者（施設）	受講年月日	受講会場
体験会	課	年 月 日	
講習Ⅰ	課	年 月 日	
講習Ⅱ	課	年 月 日	

\*既に「県内指導者」として登録されている方は、下に記入してください。

県内指導者	登録年度	主な指導歴

# 平成30年度 みやぎ アドベンチャー



## プログラム (MAP)事業

★体験会（2回目）募集★ 申込締切  
平成30年8月24日（金）

※ 受講料無料（諸経費のみ徴収します。）  
※ 県内指導者の学び直しの場としても御利用  
ください。

【体験会】MAPにふれてみよう！

- ・平成30年5月30日（水）松島自然の家
- ・平成30年9月27日（木）志津川自然の家

【受講内容（1日）】

- MAPの理論について
  - ・大切にしている考えについて
  - ・育みたい力について 等
- アクティビティの体験

【講習Ⅰ】深くMAPを学ぼう！

「一人ひとりが安心できる学びの環境づくり」

・平成30年7月26日（木）～27日（金）

会場：花山青少年自然の家

【受講内容（1泊2日）】

- それぞれのアクティビティのねらいについて
- 体験学習サイクルについて
- 振り返りについて 等

募集終了



【講習Ⅱ】MAPの活用法を学ぼう！

「学びの環境をつくる支援の実際」

・平成30年7月30日（月）～31日（火）

会場：花山青少年自然の家

【受講内容（1泊2日）】

- プログラムの計画
- ファシリテートの体験
- フィードバック演習

募集終了

【講習Ⅲ】MAPを実践に生かそう！

「学びの環境を活かした支援実践力の向上」

・平成30年8月1日（水）～3日（金）

会場：蔵王自然の家

【受講内容（2泊3日）】

- 学習や活動への効果的な導入について
- 授業、活動案の作成
- ファシリテートトレーニング

募集終了